

令和9年度 予算編成方針

令和8年9月29日

I 令和9年度予算編成方針のポイント

持続可能な社会の実現に向けた人口減少対策

- 県政の最重要かつ喫緊の課題である人口減少問題を克服するため、魅力ある仕事の創出による若者の定着・増加や、出会い・結婚、共働き・共育てへの支援など、人口減少対策を強力に推進。
- 当面避けられない人口減少に適応した効率的で持続可能な社会への転換を推進。
- 昨年度に引き続き「元気な未来創造枠」を設定し、知事が指定する施策については上限なしで予算要求可とすることで、重点的な予算配分を実施。

高付加価値型経済への転換

- 若者を中心とした県民の所得向上と県内における魅力ある仕事の創出に向けて、高付加価値型経済への構造転換を推進。
- 人件費の増や物価高騰の影響を考慮して適切な価格転嫁を受入れ。

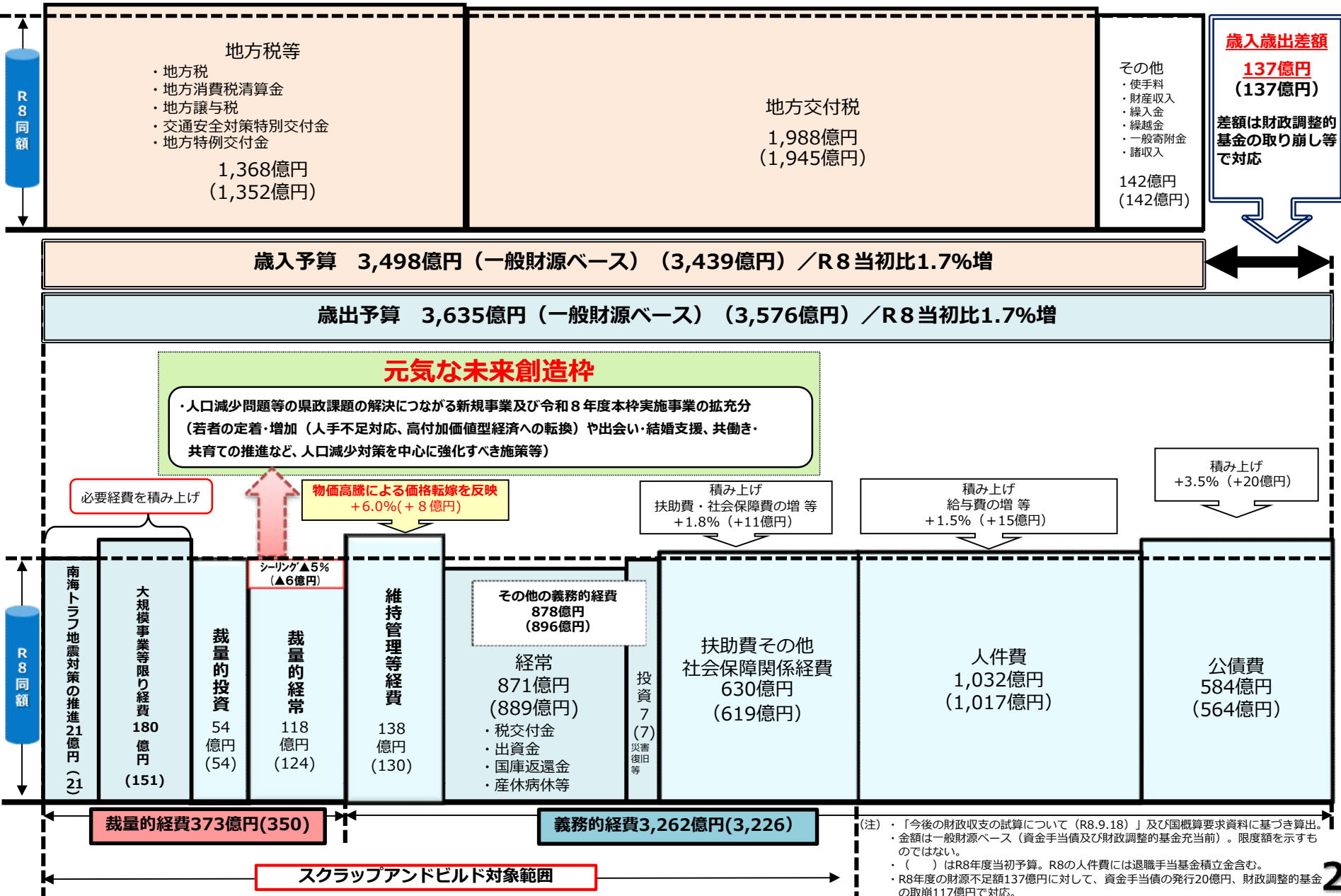
南海トラフ地震対策、防災・減災対策などのインフラ整備の推進

- 新たな県版被害想定を踏まえバージョンアップした「第6期南海トラフ地震対策行動計画」に基づき、「命を守る」、「命をつなぐ」、「生活を立ち上げる」対策に必要な事業を推進。
- 県民の安全・安心の確保と地域経済の活性化を図るため、インフラの整備と有効活用を推進。

県勢浮揚と県財政の持続可能性の両立

- 国の動向（補正予算依存からの脱却、消費減税・就業者負担軽減支援金）による本県への影響を見極め、確実に予算に反映。
- 昨今の金利上昇に留意しつつ、国の有利な財源の活用により、県財政の持続可能性を確保し、県勢浮揚に必要な施策を着実に実行。
- 既存事業にマイナスシーリング(▲5%)を設定し、事務事業のスクラップ&ビルドを図ることで、時代の要請に応じた施策への重点化を推進。

Ⅱ 予算フレームの考え方



Ⅲ 予算編成の主なスケジュール（予定）

令和8年 9月	○ <u>29日 予算編成方針通知</u>
11月	○ 6日 予算見積書提出期限
12月	○ <u>上旬 当初予算見積概要の公表</u>
令和9年 1月	○ 上旬 財政課長内示 ○ 中旬 総務部長協議、総務部長内示 ○ 下旬 知事査定
2月	○ <u>中旬 当初予算案記者発表</u>